

細胞数の測定

位相差用 Burker-Turk を用意する。

培養細胞を 0.02 % EDTA 入り PBS で洗う。

この時コンフルエントになっている細胞は剥がれやすいので注意。

(サブコンフルエントの細胞を植え次ぐのが原則である。)

次に、0.25 %トリプシン (in 0.02 % EDTA 入り PBS)を加えて、5 分間 37 度でインキュベートする。

完全培地を 10 倍量加えて、トリプシンの作用を抑えた後、軽くピペットでピペッティングして、遠心管に細胞を移す。

遠心後培地を加え、ピペッティングにより細胞を解離させる。

細胞浮游液を希釈する。

ミエローマ細胞などの大型細胞は4隅の四角 (0.04 mm²) を 16 ずつ 64 区画数える。その数を 125/32 倍すれば、1μl あたりの数となる。

その数に希釈倍率をかければ、1μl あたりの細胞数を得ることができる。